

## 日本骨髄バンクの充実とコーディネート期間短縮を切望します

NPO 法人血液情報広場・つばさ 橋本明子

骨髄バンクと骨髄移植は、骨髄提供者という貴重なボランティアの存在なしには成立しません。このドナーさんのせっかくの提供幹細胞を、望まれる機会に患者さんに届けて効果的に治療に貢献するため、医師、看護師、コーディネーター、骨髄バンク職員などの人の環が尽力しています。この人の環こそが、医療文化そのものだと確信します。さらに効果的に治療が進められ、日本骨髄バンクの事業が充実するために、コーディネート期間の一層の短縮を切望します。

### 私の立場

NPO 法人血液情報広場・つばさ 理事長 [参考資料](#) 2017年 患者さんへの情報提供活動  
日本骨髄バンク 理事

### 私と骨髄バンクとの関わり、経緯

- 1986年 長男が慢性骨髄性白血病を診断 ※移植はほぼ小児科の領域の医療
- 1987年 骨髄バンクの設立要求運動開始 全国運動展開
- 1989年 骨髄バンクの早期実現を要求する議員請願署名 77万人分を提出  
総理大臣より、設立認可
- 1991年 骨髄移植推進財団発足 2か月後に長男逝去 間に合わなかった…

### 移植医療は、人が走って人へ届ける医療として発展

血液内科・小児科の尽力で、一般医療内で骨髄移植医療を試行 徐々に成績向上(副作用の軽減)  
2010年ごろには、同種移植総数年に3,600超 内骨髄バンクドナーからの移植は1,200超 これを移植認定病院約180施設で実施  
一方、日本骨髄バンクコーディネーター約180名、施設内で血縁ドナーに寄り添うHCTCは43名  
2012年 移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律

### つばさの理事を紹介

- ・AYA世代MDSを非血縁移植で克服 当初は長く輸血の恩恵も受ける
- ・本年6月に弟が骨髄バンクより提供者となる ♡骨髄提供者の家族の想いを真に理解

### つばさのSEを紹介

骨髄バンクより2回提供 ドナー登録のきっかけは中学生からの献血の習慣

### 骨髄バンクと東日本大震災

3月11日は、造血細胞移植学会の翌日

- ・コーディネーターが松山に集結中 震災発生後はホテルで電話によるコーディネート
- ・移植調整部の担当者が財団で被災したが、資料を抱えて都内の病院ロビーに行き、深夜の調整
- ・都内の採取施設で採取された骨髄を、財団職員が臨時航空便で福島医大病院へ  
♡採取チームより、移植チームへ 色紙が贈られる

## 京都フォーラム（7月29日）で寄せられたとてもよくある質問

血液がん（骨髄増殖性腫瘍） 55歳

「先月診断されて、不安でたまりません。担当の先生が「移植を急いだ方が良いので、ドナーを探しましょう」とのこと。骨髄バンクでドナーが見つかるのに、どのくらいかかりますか？」

## 日本骨髄バンクを巡って今後に期待すること

- ・一度是非、コーディネート期間の短縮を実現してください。
- ・そのために、コーディネート期間短縮のプロジェクトを立ち上げ、専任職員を付けてください。
- ・ドナーのモチベーション維持や社会とのつながり維持にたいせつな Newsletter（バンクニュース）発行を、元の年2回に戻してください。
- ・経済的事情によってコーディネーターの研修の機会が減っていますが、コーディネーター・ブラッシュアップ研修は極めてたいせつです。研修機会を元通りにしてください。

2017年

## つばさ主催・共催フォーラム

### ◇6月10日(土) 10時～17時 つばさ定例フォーラム in 埼玉

座長 埼玉医大総合医療センター血液内科教授 木崎昌弘先生 総合司会 つばさ理事長 橋本明子

講師：石川 真穂先生（埼玉医科大学国際医療センター造血管腫瘍科）/佐藤 謙先生（防衛医科大学校病院血液内科）/麻生 範雄先生（埼玉医科大学国際医療センター造血管腫瘍科）/岡村 隆光先生（獨協医科大学越谷病院血液内科）/松田 晃先生（埼玉医科大学国際医療センター造血管腫瘍科）/大橋 晃太先生（トータス往診クリニック院長, 国立がん研究センター東病院血液腫瘍科）/得平道英（埼玉医科大学総合医療センター血液内科）/富川 武樹先生（埼玉医科大学総合医療センター血液内科）/伊藤 薫樹（岩手医科大学腫瘍内科教授）/多林 孝之先生（埼玉医大総合医療センター血液内科）/森田 公夫先生（獨協医大越谷病院腫瘍センター）/渡部 玲子先生（埼玉医科大学総合医療センター血液内科）

### ◇7月8日(土) 14時～16時 つばさ・ファイザー 共催

一血液疾患と治療の今を理解して、より自分らしく過ごすためにー

オープニング/総合司会 つばさ理事長 橋本明子 「専門家を上手に頼りつつ、あなたらしい闘病を」

- ①講演：血液がんの理解と治療の現況を学ぼう 講師 東北大学医学部附属病院 張替秀郎先生
- ②講演：抗がん剤治療中の日常生活におけるケアを学ぶ 講師 なかがわクリニック 中川靖章先生
- ③語り合い・分かち合い 講師と参加者で語り合おう 司会・橋本

### ◇7月29日(土) 11時～17時 つばさフォーラム in 京都 京都教育文化会館

座長 京都第二赤十字病院 血液内科・魚嶋伸彦先生 総合司会 NPO 法人血液情報広場・つばさ 橋本明子

講演：知念良顕先生（京都府立医科大学血液内科）、近藤忠一先生（京都大学血液腫瘍内科）、内山人二先生（京都第一赤十字病院血液内科）、進藤岳郎先生（京都大学血液腫瘍内科）、隄康彦先生（京都第二赤十字病院血液内科）、淵田真一先生（京都鞍馬口医療センター 血液内科）

### ◇9月2日(土) 13時～16時 東京大学医科学研究所附属病院/血液情報広場・つばさ 共催セミナー

血液リンパ系腫瘍～より良い治療と治癒を目指して 東京大学医科学研究所附属病院 A棟8階会議室

座長 東京大学医科学研究所附属病院長 小澤敬也先生 総合司会 NPO 法人血液情報広場・つばさ 橋本明子

講演：同院 血液腫瘍内科 東條有伸先生 同院 血液内科 今井陽一先生 同院 血液腫瘍内科 成田初子看護師長

◇9月16日(土) 14時~16時 MDS連絡会主催・つばさ協賛セミナー 福岡フォーラム  
骨髄異形成症候群とのより良い向き合い方 進行・MDS連絡会副代表 橋本明子  
講師：原三信病院 上村智彦先生 トータス往診クリニック 大橋晃太先生

◇9月30日(土) 13時~17時 大阪大学医学部血液内科主催・つばさ協賛フォーラム  
血液疾患~より良い闘病とより良い治療  
座長：大阪大学医学部血液内科教授 金倉 譲先生 総合司会：橋本明子  
講演：日野雅之先生(大阪市立大学医学部附属病院血液内科)/松村 到先生(近畿大学医学部附属病院血液・膠原病内科)/  
柴山浩彦先生(大阪大学医学部附属病院血液内科)/伊藤量基先生(関西医科大学附属病院血液腫瘍内科)/水木満佐央先生(大  
阪大学医学部附属病院血液内科) 後藤雄子先生(大阪大学医学部脳神経外科)/ 荒木 啓子師長(阪大オンコロジーセンタ  
ー)

◇10月22日(日) 14時~17時 日本血液学会・公開シンポジウム  
会場 東京国際フォーラム 血液学会・第6会場 総合司会 白血病研究基金を育てる会  
共催：日本血液学会/認定特定公益信託 日本白血病研究基金/NPO 法人 白血病研究基金を育てる会  
○パネルディスカッション 司会・橋本明子  
○講演 血液疾患治療の最前線 講師 新渡戸記念中の総合病院 秋山秀樹先生

◇10月28日(土) 13時~17時 つばさフォーラム in 名古屋  
座長 名古屋医療センター院長 直江 知樹先生 総合司会 橋本明子  
講演： 清井 仁(先生名古屋大学医学部附属病院血液・腫瘍内科)/富田章裕先生(藤田保健衛生大学病院血液内科)/森  
下喬允先生(名古屋第一赤十字病院血液内科)飯田/真介先生(名古屋市立病院血液・腫瘍内科)/岡本昌隆先生(藤田保  
健衛生大学病院血液内科)/西脇 聡史先生(名古屋大学医学部附属病院 先端医療・臨床研究支援センター)/粥川 哲先生  
(名古屋記念病院血液・化学療法内科)

◇11月25日(土) MDS連絡会主催・つばさ協賛 骨髄異形成症候群のより良い治療  
会場・新潟市 座長・埼玉医科大学総合医療センター 血液内科 木崎 昌弘先生 総合司会 橋本明子  
講師：増子正義先生(新潟大学血液内科)/張高明先生(新潟県立がんセンター新潟病院内科)/ほか